



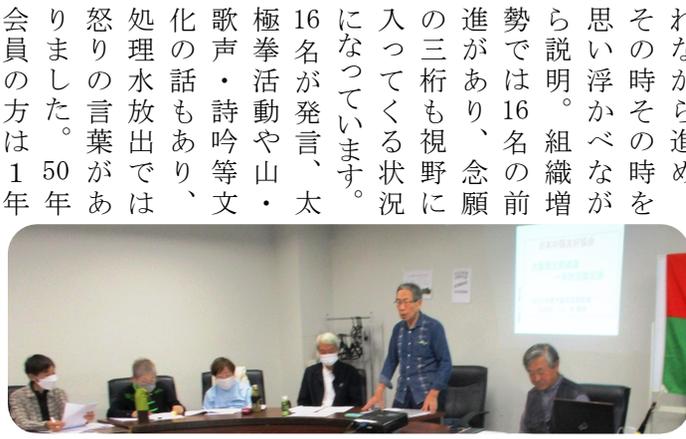
府連通信

2023年11月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail: info
 @jcfaosaka.org
 ホームページ
 http://
 jcfaosaka.org/

西支部総会 16名の会員増で開会

50年会員が支部活動を高く評価

委任含めて36名が出席、来賓に一度の総会出席を楽しみにし、府連近藤好幸事務局長から挨拶している、西支部ニュース・府連をいただきました。日頃の西通信また全国紙に西支部が載った支部活動に伴う府連活動への参りていときは嬉しいと激励の言葉を加協力の感謝の評価を、西区9条を守る会から連帯のメッセージも活発な活動している西支部をほこりに思っています。いつまでもつまでもよろしくとほほえんでおられました。(平松悦雄)



12月17日(日)
 堺支部総会 13時
 「いのち見つめて」
 上映会 14時
 堺市総合福祉会館

実は、光明池は古代からあったのではありません。昭和初期、旧泉北郡(現在の和泉、堺、高石、泉大津、忠岡の16力町村)の農業用水を



池の周りは、春にはつつじが咲き、いまは紅葉がはじまっています。知らされていない歴史を学びました。(上村康夫)

堺支部 現地学習会に参加 光明池築造工事と朝鮮人労働者の歴史

10月21日、日中堺支部堺泉州プロジェクトで「和泉市と堺市にまたがる光明池工事と朝鮮人労働者」現地学習会に参加しました。古代から朝鮮半島と光明池はつながりがあり和泉市から大阪狭山市にかけて、須恵器の一大生産地帯でした。その証拠として須恵器の窯跡が光明池築造工事の時や戦後の改修工事でも見つかっています。

光明池は古代からあったのではありません。昭和初期、旧泉北郡(現在の和泉、堺、高石、泉大津、忠岡の16力町村)の農業用水を

城北支部 第4回総会を開催 会員拡大で前進 最新中国事情を学ぶ

総会は、恒例にもなっている山本恒人さん(大阪府連副会長)による最近中国事情を、日本と中国が再び戦争をしないと誓った日中国交正常化の原点の立場から短時間の中で解説していただきました。

特に日中関係が必ずしも良好ではない中で、城北支部が発足当初38人から始まり、現在60人に増え、コロナ禍でも粘り強く文化行事やレクリエーション行事に取り組み会員が増

総会では、大阪府連の山本副会長から話されました。佐藤支部長も大きな手術をした後にもかかわらず、駆けつけ、主催者の挨拶をしました。

会員拡大などさらなる飛躍をめざすとして、出席会員にも協力を大きくする運動を呼びかけました。そしてコロナ禍を乗り越えて、文化行事も増やし会員同士の交流も深めたいと決意を語りました。(栗田三樹夫)



ビギナーズ台湾 第3回 日本統治期 軍国主義の日本下で子どもが犠牲に

1931年に満州事変を起こした日本は、一気に軍国主義を進めます。1936年、日本は東アジアでの戦争に備え、再び総督に武官を任命します。

台湾の人々に対する皇民化(植民地の人々に天皇への忠誠心を植え付け、自分は立派な日本人になるのだと思わせる)の本格化により、台湾人は母国語使用が禁止され、学校や新聞、芸能や演劇にまで日本語が強制されます。日本式姓名への改姓名運動も開始され、神社参拝、天皇崇拝、宮城遥拝が強制されます。

軍事面では最初は志願兵制度がとられましたが、戦争末期の19



44年になると徴兵制が実施されます。特に山岳民の高砂族はジャングルでの戦いに有利だからと、高砂義勇隊として太平洋戦線に送られました。

日本は、台湾の人から母国語と名前を奪い、日本人兵として南方の最前線などに送り込みました。およそ21万人の台湾人軍人・軍属のうち、3万人が命を落としています。亡くなった軍人の多くは靖国神社に合祀され、遺族は抗議しています。また日本人には支給された軍人恩給も、日本人ではないという理由で支給されませんでした。

台湾では子どもたちも日本の戦争に駆り出されました。2万人とも言われる台湾人学徒兵の3分の2は16歳未満だったといわれています。また年間8千人以上の子どもたちが日本に送られ、各地の軍事工場で働かされました。台湾の子どもたちの多くは戦いで、空襲で、犠牲になったのです。(高田佳音子)

中河内支部 中国百科検定に挑戦 中国のことをもっと知りたい

戦争で多くの犠牲者が出て、戦後は貧しくて食べられなかったり、労働争議も経験。モノづくり、会社も経営し、倒産したこともありました。

高齢になって、関西勤労協の鯉坂さんから「ヘーゲル哲学」を学び、論理的な思考・考え方は視野を広げてくれ、ものごとをよく理解できることを学びました。

大国になった中国が様々な問題を抱えており、中国のことをもっと知る必要があると思いませんか。そんな時に中国百科検定を勧められ、学習をすることにしました。中河内支部の学習会にも参加し、初級、3級、2級に合格し、今年1級に挑戦します。

学習をしていると頭が活性化し、体調も良く、健康に感じられます。来年1月で90歳になります。80の手習い、90の挑戦です。みなさんも、ぜひ挑戦してください。(中河内支部今井輝生 89歳)



府連理事会 会員500名を維持 各支部から多彩な活動の発言

11月5日第1回府連理事会が 性部学習会は学ぶことの大切さ 国労会館で23名が参加して開催 を感じている。

された。理事会ではこの間 堺支部浅田勝美さんは12月に 活動を振り返り、大会で決め 高次脳機能障害と現代社会の映 た各分野の実践をひきつづきど 画上映とトークイベントを開催 のように進めていくのかを議論、 高年齢者をアクティブシニアと 仲間を増やしや中国百科検定試 験、不再戦・交流活動、中国総 領事館との交流や帰国 者との交流などを討議 しました。

中国への関心に応え、 府民の中にひろげるた めの活動は、中国語教 室や太極拳普及活動、 きりえ活動、文化活動 講座に取り組み、学習 活動は百科検定受験の 講座を中心に取り組ん できました。



仲間ふやし、支部活動は、各 支部が活動の5原則に基づく活 動で活性化しています。

各理事からの発言 堺支部藤田大輔さんは「戦争 の罪を問う、わたしたちの活動」 をプロジェクトチームで作成し て研究中国に掲載されました。

中河内支部坂手日登美さんは、 百科検定は友好の歴史として学 んでいなかった、いま大阪と中 国の関わりを調べている。

堺支部石井勉さんは帰国者支 援の2世署名は1次分5千名、 2次分5千名を達成しました。

女性部浅田美奈子さんは女性 団体に2世署名を依頼350名 が集まり、まだ2世問題が知ら れていないことが分かった。女

性部浅田美奈子さんは女性 団体に2世署名を依頼350名 が集まり、まだ2世問題が知ら れていないことが分かった。女



「杜甫 魅力再発見」を受講して 五言律詩「春望」解釈二通りの説

講座に六回とも参加した私 に感想を書くように求められ た。そこで、強く印象に残つ た中の、一点だけに絞って、 その部分の講義を復習す ることにする。

「春望」は、杜甫の詩の中 でよく知られている一つであ る。この詩の講義について、 なるほどと思った点を書く。

「春望」は五言律詩だ。こ の頷聯「感時花濺淚、恨別鳥 驚心」の解釈(訓読)につい て、二通りの説があることを 強調された。「花にも涙を濺 ぎ、鳥にも心を驚かす」とす る説と、「花も涙を濺ぎ、鳥 も心を驚かす」とする説であ る。

「濺」「驚」の主語を、 「詩人とするか、「花」「鳥」 にするかである。高校の教科 書ではほぼ「詩人説」である。 私もそう習った。

女性部 学習会 「ラブリー中国・文化、風俗習慣」編

11月19日(日) 1時半〜
府連205号室

今回は、アニメ大国・中国で、 意外にも歴史が浅い「漫画」、 「漢字」の成り立ち、「京劇」

中国盛唐期の詩人 杜甫とは

中国、盛唐の詩人。字・あざ 聖と称され、李白とともに中国 なのは子美、号は少陵。官名によ

り杜工部・杜拾遺とも呼ばれる。 詩文集「杜工部集」

杜甫は詩聖だといわれます。 杜甫の詩は、杜甫以前の詩の 40歳を過ぎて仕官したが、左 総括であるとともに、以後の中 遷されたため官を捨て、以後家 族を連れて甘肅・四川を放浪し、 湖南で病没。

杜甫以後の全ての中国詩へ、さら 国を憂い、民の苦しみを詠じ に広く深く読者を誘ってくれる た多数の名詩を残し、後世、詩 力強い導き手でもあります。

杜甫の名作をを楽しむ会 漢詩連続講座

文学研究をして何になるのか

第5回漢詩漢文を楽しむ会は 9月24日、国労会館で開催され ました。

こういう質問がありました。 「文学研究をして何になるのか。 か」と問われ、古今和歌集の ロシアやウクライナの問題、日 本の問題に何の関係があるのか」 と。そういう風に悩む人もいる のだなあ、と思いました。

私にも杜甫を学んでいる自分 とウクライナや日本のことを心 配する自分が混在し ます。戦争のさなか にいる人も文化を求 める心は消せないで しょう。日本でも敗 戦後、思想・表現に



杜甫 問者の方も、杜甫を学 ぶことに希望を持たれ たのではないでしょ うか。(高田 佳誉子)



女性部 ラブリー中国実習編 「中国料理をたべよう!」

3月〜7月で「中国の食のあ れこれ」を学びましたが参加者 から「中国料理を食べたい」と 声があり、中国東北料理を味 わう会を計画します。

11月26日(日) 1時から
難波中国料理店「大福」
一人2千円(飲み物は別途)
連絡・浅田(090-9714-4050)